

社会的弱者に向けられた凶刃

自動運転の新車やポケモンGOで初事故

この四半期に、直接コンプライアンスや企業不祥事とは関わらないものの、社会的弱者を抹殺しようとした事件が相次いだ。それも年をおかず、あまりにも似通ったケースのおぞましい事件—神奈川県内の障害者施設での元職員による46人殺傷(7月)と埼玉県東松山市の河川敷での少年4人が関わった16歳少年殺人(8月)だ。

2つの事件は、川崎市内の介護付き有料老人ホームで、2014年11~12月の2カ月間に3件相次いだ入所者の転落死(職員によるベランダからの投げし落としと判明)、15年2月に多摩川河川敷で中学1年の少年が付き合っていた少年5人に暴行後、刃物で切られて殺害された事件とイメージが重なる。通底するのは生命を軽んじ、人を人と思わぬ人格形成の歪みで、決して特異なものとは片付けることができない。

特に未明に施設に忍び込み、物言えぬ19人に次々と凶刃を振るって「自分は救世主。そうすることが社会のためになる」と語る26歳青年の心象風景はいかなるものだったのか。

前期に引き続き、今期はエアバックに伴

う自動車関係のリコールやデータ改ざん、教科書出版会社による過剰なサービスの実態(18頁の「ニュース・ダイナミクス」参照)のほか、見逃せないのは東日本大震災によってもたらされた福島原発の甚大な被害にも懲りず、再稼働した原発ですぐトラブルが起きていることだ。茨城県東海村にある東海再処理施設の建物や機器の解体、撤去を行う廃止措置の完了まで約70年もかかるという原子力機構の初見通しは、事あればその被害がいかに長期に及ぶかを物語る。

昨年から自動車メーカーのCMで、「やっちゃえ!○○」と競って開発に拍車をかけている自動運転に絡む安全の問題点や課題、8月にわが国でも解禁となったスマートフォン向けゲームアプリ「ポケモンGO(ゴー)」の爆発的な広がりによってもたらされた、“負の側面”は今後注視したい。

ある日電車に乗って7人掛けのシートを見れば、5人がスマホに熱中、1人は目を閉じ、1人は読書か窓外を見ているような時代となった。ところ構わずポケモンを追う行動が思わぬ事故を引き起こしている。

コンプライアンス・企業不祥事などの動向

コンプライアンス・企業不祥事等の動向(2016年6月~9月) 経営倫理フォーラムまとめ

スズキ	6月3日	不正自動車の燃費データを不正に計測していた問題で、国土交通省は道路運送車両法に基づき、スズキ本社(浜松市)を立ち入り検査した。自動車の燃費計算に必要な走行抵抗値と呼ばれるデータについて、法令で定められた屋外での走行試験による測定データでなく、室内の各種設備を使って計測した数値を積み上げたものを国に提出していた。対象は計26車種、約214万台に上る。
町田市の学習塾運営会社 エフォートカンパニー	6月27日	虚偽の勧誘でクレジット契約を結ばされたとして、神奈川県内の保護者ら89人が、信販会社に債務が存在しないことの確認を求める訴えを横浜地裁に起こした。弁護団によると、債務総額は計約1億6千万円に上るといふ。同社は破産手続き中。
大修館書店	6月28日	英語教科書を採用した高校に無償で英語ドリルを提供していた問題で、鈴木一行社長は、13年から今年までの4年間で38都道府県の公私立165校に計約5万7千冊を提供していたとする調査結果報告書を文部科学省に提出した。同社は組織的な指示を改めて否定し「教科書採択への見返りや勧誘が目的ではなかった」と強調。
独フォルクスワーゲン(VW)	6月28日	排ガス規制逃れ問題を巡る補償などに最大約153億ドル(約1兆5700億円)を支払うことで、司法省を含む米当局などと和解することで合意した。不正対象車の所有者らによる集団訴訟も和解する見通し。AP通信によると、自動車を巡る集団訴訟の和解額として米国で過去最大になる。

(無断での引用・転載を禁じます)

米電気自動車 メーカー テスラモーターズ	6月30日	ハンドル操作や加減速を自動的にできる乗用車がトレーラーと衝突し、乗用車の運転手が死亡する事故が米国で起きたと発表。自動運転中の衝突事故で死者が出たのは初めてとみられる。事故の原因が自動運転によるものか不明だが、乗用車は事故時にブレーキをかけておらず、日差しが強かったため、明るい空とトレーラーの白い側面を識別できなかった可能性も。
三菱ふそうトラック・バス	7月26日	一部の大型・中型バスは、サスペンションが腐食しハンドル操作ができなくなる恐れがあるとして、国土交通省は業界団体などを通じ、速やかに点検を受けるよう使用者に呼び掛けた。人身事故も3件起きており、同社が無料で点検する。腐食が原因の事故は宮城、山梨、兵庫の各県の高速道路で起き、宮城で乗客1人が重傷を負ったほか、3件で計12人が軽いけがをした。
ポケモンGO 操作の運転手	8月24日	徳島市内で23日夜に女性2人が死傷する交通死亡事故があり、徳島県警に過失傷害の疑いで現行犯逮捕された徳島市内の農業男性(39)が「スマートフォン向け人気ゲーム『ポケモンGO(ゴー)』をしていた」と供述。警察庁によると、運転中のポケモンGOを巡る死亡事故は全国で初めて。
ボーイング社 ロールスロイス 全日空	8月25日	ボーイング787のエンジンに不具合があり、全50機を改修すると明らかにした。9月末まで羽田空港と大阪、広島、福岡を結ぶ1日10便程度、計300便以上が欠航し、影響は10月以降も続く見通し。飛行中、エンジンの異常振動を示す表示が出て引き返す便が相次ぎ、全日空と、エンジンメーカーの英ロールスロイスが調査したところ、内部部品の破断が判明。
三井住友レジ デンシャル 三井住友建設	8月26日	横浜市都筑区のマンション傾斜問題で、市は全4棟のうち西棟を建築基準法違反と特定、事業主の三井不動産レジデンシャルと施工主の三井住友建設に是正勧告を出した、と発表した。
東芝	8月31日	長時間労働でうつ病になり、東芝を解雇された元社員(50)が約1億円の損害賠償を求めた訴訟の差し戻し判決で東京高裁(奥田正昭裁判長)は、賠償額を差し戻し前から増額し、東芝に計約6千万円の支払いを命じた。
四国電力	9月1日	愛媛県と四国電力は、定期検査で停止中の伊方原発2号機(同県伊方町)で、1次冷却水を循環させる設備で水漏れがあったと発表。同原発では、3号機で再稼働前に1次冷却水のポンプ不具合、8月12日に再稼働した後は関連設備で配管水漏れが見つかっており、トラブルが相次いでいる。
日産自動車	9月2日	自動運転技術を採用した新型のミニバン「セレナ」の出荷を一時止めたことを明らかに。アイドリングを止めた状態から再スタートする際に最悪の場合、発電機の回路の一部が損傷して車が進まなくなる恐れがあるという。
米ゼネラル・モーターズ(GM)	9月9日	事故時にエアバッグが膨らまない恐れがあるとして、世界中で2014~17年型のスポーツカー「シボレー・コルベット」など約428万台をリコール(無料の回収・修理)すると発表。関連事故で1人が死亡、3人が負傷したとの報告を受けたという。
韓国サムスン電子	9月10日	バッテリーの欠陥が判明した新型スマートフォン「ギャラクシーノート7」の使用中止を、ウェブサイトで消費者に求めた。バッテリーが爆発したとの指摘を受け、既にリコール(無料の回収・修理)を発表していた。 米消費者製品安全委員会(CPSC)も9日、過熱と爆発の恐れがあるとして使用や充電を控えるようユーザーに呼び掛けた。

本資料に関する一切の権利は経営倫理フォーラムに帰属します。その全部または一部を無断で引用・転載することを禁じます。イントラネットへの転載や研修・講演などで本資料をご利用の際は、ACBEE事務局にご連絡・ご相談ください(ACBEE団体会員は、事務局への申請のみで本資料の使用料免除)。